東海第二発電所 エ認ヒアリング 年間説明スケジュール表(案)

平成30年 1月22日 日本原子力発電株式会社

水海 加二九屯// 二		中间説明ヘクシュール衣(系) 								- 5																日本原子力発電株式会社
グループ 発電用 No. 原子炉施設区分	資料	図書	11月 12			16 18 1			1 6 木 火		15 20 2		3月 上 下		7月下	上		6月 上 下	上 下	上 下	9月	下 上 7	11月	備考(ヒアリング予定)	分類 条件	論点 (設置許可からの論点+α)
(凡例) 白抜き・・・予定、塗りつ ▽ :補正申請 ○ :ヒアリング実施予定	らぶし・・・実績		工認補	正①(11/				工認補正②												工認補正○						
	補足説明資料	本文及び添付書類の作成要領について	▼ (•																						
_ _		設計及び工事に係る品質管理の方法等	•												0											
	品証	各施設の活動実績と計画(様式-1)[15施設]	•												0											
		要目表	▼		•		0																			
	本文	基本設計方針、設備リスト	•		•		0						0													
		適用基準及び適用規格						▽									(o								
		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書						▽										0								
1 原子炉本体		設定根拠に関する説明書	•		•		0																	1月:2炉心,4原子炉圧力容器		
	沃什事類	原子炉本体の基礎に関する説明書						∇			O2月7	F														
	添付書類	原子炉圧力容器の脆性破壊防止に関する説明書	▼							0																
		設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•												0											
		図面	•		•		0																			
		要目表	•				0	▽			〇2月7	F		0												
	本文	基本設計方針、設備リスト	•				0						0													
		適用基準及び適用規格						▽									(O								
		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書						∇										0								
		設定根拠に関する説明書	•				0		〇2月	上	02月7	F		0										1月:1燃料取扱設備,,4.2代替燃		
核燃料物質の取 2 扱施設及び貯蔵施		使用済燃料貯蔵槽の温度、水位及び漏えいを監視する装置の構成 に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書	•								〇2月7	F												料プール注水系,2月:3使用済燃料貯蔵設備,4.1½料プール冷却浄化系,4.4原子炉建屋放水設備	ŧ.	
設		燃料取扱設備、新燃料貯蔵設備及び使用済燃料貯蔵設備の核燃料 物質が臨界に達しないことに関する説明書	•			•																		4月:4.2代替燃料プール注水系.4 【代替燃料プール冷却系, 4.5代替	3	
	添付書類	新燃料又は使用済燃料を取扱う機器の燃料集合体の落下防止及び 使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書	•			•																		水源供給設備		
		使用済燃料貯蔵槽の冷却能力に関する説明書	•			•																				
		使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する説明書	•			•																				
		設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•												0											
		図面	•				0	▽	〇2月	上	02月1	F		0												
		要目表	•					0 7			〇2月1	F	С	0												
	本文	基本設計方針、設備リスト	•					0					0													
		適用基準及び適用規格						▽			02月7	F					C	o						1月:3原子炉冷却材再循環系, 4. 主蒸気系(SRV出口配管含む),	1	
		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書						▽										0						4.6主蒸気隔離弁漏えい抑制系 2月:4.2復水給水系,4.3復水脱塩 系,4.4給水加熱器ドレン系,4.5拍		
原子炉冷却系統 施設		設定根拠に関する説明書	•					0			02月1	F	С	0										京、4.4年の小川旅路ドレンボ、4.5世 気系、6.5ほう酸水注入系、7.2補 水系、8.1原子炉補機冷却系、9.1 原子炉冷却材浄化系、蒸気ターと	À	
3	添付書類	流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書						▽	〇2月	Ŀ														ン 3月:5.1残留熱除去系, 6.1高圧炉		
	がいコロスス	非常用炉心冷却設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書						▽			O2月7	F												─ 心スプレイ系, 低圧炉心スプレイ 系, 8.2残留熱除去系海水系,─ 4月:5.2格納容器圧力逃がし装		
		設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	▼												0									4月:3.2倍納谷番圧刀逃がし装 置,耐圧強化ベント系, 6.3原子炉 		
		図面	•					0 7			〇2月1	F	C	0										6.6高圧代替注水系, 6.7低圧代替 注水系, 6.8代替循環冷却系, 6.8 代替水源供給設備, 7.1原子炉隔		
施設共通	添付書類	クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書 発電用原子炉施設の蒸気タービン、ボンブ等の損壊に伴う飛散物に よる損傷防護に関する説明書	▼					∇ ∇	〇2月	O <u></u>														離時冷却系,8.3緊急用海水系		
		よる損傷的語に関する説明書 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書						∇					C)												
		X T / A C Z A C / A A A D Z E II F E																								

	1		T					1月			2月			1 3月		4月	5月	I 6	i月 I	7月	8月	I 98	10	月 11	I	分型	哲	
グルーフ No.	発電用 原子炉施設区分	資料	図書	11月	12月	9 11	1 16 1	8 19 22 25	30	1 6		5 20	22 27	上 7		Î		F L		上 下	上	- 6	下上	下上	ー 備考 (ヒアリング予定)	条件方法		論点 (設置許可からの論点+α)
NO.	原于炉施設区分					火木	: 火 :	k 金 月 木	火	木 火	木 火 オ	火	木 火	- F	, <u> </u>	Γ .	上了	, ,	r	T ,	<u> </u>	上	L T	L T	Γ	/3 ii	五 和朱	
			要目表	▼	•	•	•	• 0	∇	02月.	Ŀ				0													
		本文	基本設計方針、設備リスト	•	•	•	•	• 0						0														
			適用基準及び適用規格						∇									0							12月:2.制御材,3制御棒駆動装	置		
			発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書						▽										0						(制御棒駆動機構,容器,主配管),4.ほう酸水注入設備,5.計			
			設定根拠に関する説明書	•	•	•	•	• 0	▽	02月.	Ŀ				0										装置((1)起動領域計装及び出力 計測装置,7.工学的安全施設の	起		
4	計測制御系統 施設		計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲 に関する説明書	•								〇2月	下												動信号・・, 8.2非常用窒素供給: (容器), 発電用原子炉の運転を 管理するための制御装置			
		添付書類	工学的安全施設等の起動(作動)信号の設定値の根拠に関する説明 書	•						〇2月.	Ŀ														2月:3.制御棒駆動装置(主要弁 4月:5.計測装置,8.1窒素供給系			
		がり音類	発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係る制御方法に 関する説明書	•						02月.	Ŀ														8.2非常用窒素供給系((1)以外) 非常用逃がし安全弁駆動系	3.3		
			中央制御室の機能に関する説明書	•								O2月 ⁻	下															
			設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•												0												
			図面	▼	•	•	•	• 0	▽	〇2月.	Ł				0													
			要目表	•					▽	02月.	Ŀ																	
		本文	基本設計方針、設備リスト	•						02月.	Ŀ			0														
	_		適用基準及び適用規格						▽									0							2月:1.液体, 液体又は固体廃棄 貯蔵設備, 2.気体, 液体又は固			
5	放射性廃棄物の		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書						▽										0						廃棄物処理設備, 2.4その他(排 筒, 非常用ガス処理系排気筒)			
	廃棄施設		設定根拠に関する説明書	•					▽	〇2月.	Ŀ			C)										3月:2.2.1機器ドレン処理系(10) 配管, 2.2.2(10)床ドレン処理系(
		添付書類	主排気筒の基礎に関する説明書	•						〇2月.	E														主配管 【MCCI/FCI対策設備含む】			
			設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•												0												
			図面	▼					▽	02月.	Ŀ	O2月 ⁻	下															
			要目表	•			•		▽			〇2月	下															
		本文	基本設計方針、設備リスト	▼			•							0														
			適用基準及び適用規格						▽									0										
			発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書						▽										0									
			設定根拠に関する説明書	•			•		▽	O2月.	Ŀ																	
			 放射線管理用計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び 警報動作範囲に関する説明書	•						02月.	Ŀ																	
			管理区域の出入管理設備及び環境試料分析装置に関する説明書	•				•																				
6	放射線管理施設	添付書類	中央制御室の居住性に関する説明書						∇	〇2月.	Ŀ														1月:1.放射線管理用計測装置 2月:2.2中央制御室待避室 3月:2.1中央制御室換気系,緊 時対策所換気系,3.生体遮蔽装			中央制御室の居住性に関する説明書に てBOPの気密性及びクリップ、スライド技 術の要素技術を含めた全体の成立性を ご説明。
			設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•												0												
			生体連薇装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算書						▽	02月.	Ŀ																	
			図面	•			•		▽	O2月.	Ŀ	〇2月	下															

		1				1月			2,	月		3月		4月	5	月	6月	7	'月	8月	9月	10月	11月	備考	分類		論点
グループ 発電用 No. 原子炉施設区分	資料	図書	11月 1	12月		19 22 2	25 30 木 火	1 6 1	8 13 木 火		22 27		т <u>1</u>	L 下	上	下	上	下 上	下	上下	上下	上下	上下	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	条件 評価 方法	評価結果	調点 (設置許可からの論点 + α)
	本文	要目表	•				▽	〇2月上																			
		基本設計方針、設備リスト	▼					〇2月上	Ė			0												_			
		適用基準及び適用規格					▽										0							_			
		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					▽											0						_			
		設定根拠に関する説明書	▼				▽	〇2月上	Ė				c	0													
7 原子炉格納施設	添付書類	原子炉格納施設の設計条件に関する説明書					▽		0				C	0										2月:1.原子炉格納容器, 2.原子炉 建屋, 3.圧力低減設備(主配管, 7.1.2非常用ガス所理系, (8)原子 炉格納容器調気設備及び(9)圧力 逃がし装置以か), 4月:3.圧力低 減設備(主配管, 7.1.2非常用力ス 所理系, (8)原子炉格納容器調気 設備及び(9)圧力逃がし装置)	0 0 0	0 0	原子炉格納施設の設計条件に関する説明書にて、原子炉格納容器の20℃、 PPdの健全性の考え方(ガスケットの厚み いずみ)について説明。 また、同説明書にて、MCCI/FCI対策に ついて成立性をご説明。 「同説明書にて、滅圧沸騰による影響評価をご説明。 「論点」 「20つく、2Pdでの健全性の担保の考え 力 2ガスケットの増厚に関する検討結果 ③圧縮永久ひずみ率のデータ拡充 ④MCCI/FCI対策の成立性 ⑤動的荷重+滅圧沸騰による影響評価
		原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書	•									0														ļ.	原子炉格納施設の水素濃度低減性能に 関する説明書にて、FCVSの流量制限オ Jフィスの設定方法、弁操作作業被ばく、 屋外被ばくについてご説明。
		原子炉格納施設の基礎に関する説明書					▽	〇2月上	Ė																		
		圧力低減設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書					▽			O2,F	月下																
		設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	▼											0													
		図面	•				▽	〇2月上	Ė	O25	月下																
		要目表	•				0 0			O2,F	月下		0 0	0													
	本文	基本設計方針、設備リスト	▼				0			O2,F	月下		0 0	0													
		適用基準及び適用規格					▽										0							→1月:1.非常用電源設備,2.5可搬型代替低圧電源車,2.6可搬型窒 →素供給装置用電源車			
		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					▽											0						- 条件和表			
8 非常用電源設備		設定根拠に関する説明書	•				0 7			O2,5	月下		0 0	0										3月:2.1(2)内燃機関(5)発電機, 2.2(2)内燃機関(5)発電機, 2.4(2)内 燃機関(5)発電機, 2.4(2)内 燃機関(5)発電機			
	添付書類	非常用発電装置の出力の決定に関する説明書					▽						C)										- 4月:2.1(4)燃料設備, 2.2(4)燃料 設備, 2.3常設代替高圧電源装 - 置, 3.その他の電源装置			
		設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•											0													
		図面	•				0 0			O2,F	月下		0 0	0													
		要目表	▼	•																							
	本文	基本設計方針、設備リスト	▼	•						O2,F	月下																
		適用基準及び適用規格					▽										0										
		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					▽											0									
9 常用電源設備		設定根拠に関する説明書	•	•																				- 図面:常用電源設備に係る配置を 明示した図面(常用電源設備(敷 - 地図追加)			
	添付書類	常用電源設備の健全性に関する説明書	•			0																					
	添刊香類	三相短絡容量計算書	•			0																					
		設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•											0													
		図面	•	•																							
	本文	基本設計方針	•									0															
10 補助ボイラー	7.	適用基準及び適用規格					▽										0										
Imayun 1 7	添付書類	発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					▽											0									
	//N 12 EF XR	設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	•											0													

			T		1	.月			2	Я		3月	4月	5	月 6月 7月	8月	9月	10月	11月		分類	ı	=A b
グループ No.	発電用 原子炉施設区分	資料	図書	11月 12月 9) 11 16 18	19 22	25 30			15 20 2	22 27	上下	上	下上	ア ト ト ト ト ト ト		: <u>L</u>	下上 -	F 上 下	ー 備考 (ヒアリング予定)	条件	評価結果	論点 (設置許可からの論点+ $lpha$)
	15、1 7 10000000			3	大 木 火 木		木 火		木 火 木 火	木 火 :	木 火	_ '		<u>'</u>		+ '		' -	' - '		7572	4476	
			要目表	▼ ●		0			〇2月上														
		本文	基本設計方針、設備リスト	▼ ●		0			〇2月上	〇2月7	F									_			
			適用基準及び適用規格					∇							0								
11	火災防護設備		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					∇							0					12月:1.火災区域·区画, 2.消火設 - 備((2)容器			
	P 4 P 4 P 4 P 4 P 4 P 4 P 4 P 4 P 4 P 4		発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書					∇				0								2月:2.消火設備((1)ポンプ)			
		添付書類	設定根拠に関する説明書	▼ ●		0		∇	〇2月上														
			設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	▼										0									
			図面	▼ •		0		∇	〇2月上														
		本文	要目表	•					〇2月上											12月:1.外郭防護(a.防潮堤~s.緊 急用海水ポンブ室床ドレン排出ロ 逆止弁, y.原子炉建屋原子炉棟水			
			基本設計方針、設備リスト	▼ •				∇	O2月上	〇2月7	F									密扉~ad.原子炉建屋付属棟北側 水密扉), 2.内閣防護設備((1)防水			
			適用基準及び適用規格					∇							0					区画構造物o.原子炉建屋残留熱 除去系A系ポンプ室水密扉~s.海			
12	浸水防護設備		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					∇							0					一水ポンプ室ケーブル点検口浸水防止蓋1,2,3)			
			発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書			•		∇		〇2月7	٢									2月:1.外郭防護(t.格納容器圧力 逃がし装置格納槽点検用水密 ハッチ~x.常設代替高圧電源装置			
		添付書類	設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	▼										0									
		<i>№</i> 17 日 78	図画	•				▽	〇2月上											所に1年2人7月7日 原子内 原子内 東水密扉~n.原子炉建屋(区画分 離壁)			
			要目表	▼				∇	〇2月上														
		本文	基本設計方針、設備リスト	▼					〇2月上			0											
			適用基準及び適用規格					∇							0								
13	補機駆動用燃料 設備		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					∇							0								
			設定根拠に関する説明書	▼				∇	〇2月上														
		添付書類	設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	▼										0									
			図面	▼				∇	〇2月上														-
			要目表	▼						〇2月	F												
		本文	基本設計方針、設備リスト	▼								0											
			適用基準及び適用規格					∇							0								
	非常用取水設備		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					∇							0					1			
14			設定根拠に関する説明書					∇	〇2月上								1 1			1			
		添付書類	設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	V				+						0						1			
			図面	▼				++		〇2月7	下 下									1			
	施設共通		取水口及び放水口に関する説明書					∇		〇2月							+			1			
	2014 / 1/15		機能	▼				+	〇2月上	32,11													
		本文	基本設計方針	V				++	O2月上	〇2月	下									-			
		τ^		· -				∇	327.1	JEA 1					0		+			-			
			適用基準及び適用規格					∇ ∇						_						-			
	緊急時対策所		発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書					'	00 2 4						0		+			-			
45			緊急時対策所の機能に関する説明書	▼				+-+	O2月上											-			
15			緊急時対策所の居住性に関する説明書					▽	〇2月上								++			-			
			設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書	▼				++						0						-			
			図面	▼				+	〇2月上											4			
			通信連絡設備に関する説明書	▼			0	++												-			
	施設共通	添付書類	安全避難通路に関する説明書	▼				$\perp \perp$		月中										_			
			非常用照明に関する説明書	▼					O2	月中													

				T					1,5	1		1			2.	月			3月		4月	-	5月	6	月	7月	8,	月	9月	10月	11月	備考	分类		- 論点
グルーフ No.	発電 原子炉が		資料	図書	11月 1	2月 9	11	16	18 19	9 22 2	5 30			8		15	20 2	22 27	上	下 _	Ŀ.	下上	: 下	上	下	上下	上	下 -	L 下	上丁	上下	(ヒアリング予定)	条件 方法	五 評価 去 結果	調点 (設置許可からの論点+α)
				1447 # 24 AB BB LEE		火	木	火	木 金	2 月 2	木 火	▽	木 り	大 木		木	火:	木 火																	
1	施設	共通	添付書類	技術基準要求機器リスト	_							· ·		208 6	0																				─BOPの設定値根拠をご説明。
				設定根拠に関する説明書(別添)	•									D2月上																	-				
				発電用原子炉施設の自然現象等による損傷防止に関する説明書	▼				•)	∇					O2月 ⁻	F																	
2	施設(自然	共通 事象)	添付書類	津波への配慮に関する説明書	•					0 (▽	C	0	0	0	0 (0 0	0	0	,	0	0									3月:基準津波(DB, SA) 4月, 5月:24m津波(SA)	0 0	0	津波への配慮に関する説明書にて、防 潮堤ルート変更後の入力津波の設定を ご説明。また、同説明書にて、防瀬堤(鋼 製防護壁)の止水機構の地震時の追従 性に係る実証試験結果をご説明。また、 放水路ゲートの閉止機構に係る設計をご 説明。 【論点】 ①防潮堤ルート変更後の入力津波の設 定(3月) ②防潮堤(鋼製防護壁)の止水機構の耐 震時の追従性(実証試験結果)(5月) ③放水路ゲートの閉止機構の設計(多重 性又は多様性、耐震)(5月)
				竜巻への配慮に関する説明書	•				•	•							○2月																0 0	0	【論点】 ①余長付固縛の設計方針(衝撃荷重に対し許容限界以下であること) ②複数枚の扉による貫通評価手法(簡易評価式を用いた吸収エネルギーでの判断方法)
				火山への配慮に関する説明書	•				•	•							○2月	下																	
				外部火災への配慮に関する説明書	•				•	•							02月	F																	
				安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における 健全性に関する説明書	•								C)			O2月 ⁻	T	0	0															
3	施設(健全		添付書類	可搬型重大事故等対処設備等の保管場所及びアクセスルート								▽		0																			0 0	0	【論点】 ・屋内アクセスルートのうち、原子炉建屋付属棟に設置する1F~2F間アクセス用ハッチの設計・重大事故等時における開閉機能が確保できること)
				可搬型重大事故等対処設備の設計方針								∇			0																				
				発電用原子炉施設への人の不法な侵入等の防止について					•			∇																							
				耐震設計の基本方針	•			•																									0 0		地盤の支持性能に係る基本方針にて、 地盤の支持性能をご説明。 機能維持の基本方針にて、動的機能維持において構造等がJEAG適用外の機器 評価をご説明。 また、各計算書において、高周波数帯までの結果をご説明。 【論点】 ・地震による疲れ解析に用いる等価繰り 返し回数の妥当性 ・機器・配管系評価に用いる設計用床応 答曲線の作成方針
4	施設(耐	共通	添付書類	耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震性についての計算書	•				•			▽					〇2月	7	0	0												2月~:地震応答計算書(原 早 規建屋 使用済軟活貯蔵建屋 (原 早 規構造物) 上排気筒(心震 応答 震性についての計算書,基礎 の 震性についての計算書)計算基礎 (原子炉建屋 原子炉建屋 原子炉建屋 東	水耐耐 . ← 後…曹」股水用		使用済燃料乾式貯蔵建屋等の観測記録の考察についてご説明。 【論点】 ・追加地質調査結果を踏まえた地盤の液 状化強度特性の信頼性及び代表性につ いて(2月末)
				原子炉本体の耐震性に関する説明書	•							▽							0														0 0	0	原子炉圧力容器内部構造物の耐震性についての説明書にて、スタンドバイブの 極限解析の保守性を確認する試験の結 果について及び解析モデルについてもご 説明。 【論点】 ・建屋機器連成解析モデルに適用する時 刻歴応答解析に対するばらつき等の考 慮
				核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の耐震性についての計算書								▽					○2月	آ			•	0			0							2月:代替燃料プール注水系及 代替燃料プール冷却系 6月:燃料プール冷却系	λ		

		T				1月		2月	3月		4月		5月	6月		7月	8月	9月	10 }	11月	備考	分類		論点
グループ発電用No.原子炉施設区分	資料	図書	11月 12			16 18 19 22 25 30 火 木 金 月 木 火		13 15 20 22 27 火 木 火 木 火	F .	F L	L T	· L	下	上	下	上下	上下	Ŀ	下 上	下 上 7	(レアル・ガネウ)	条件 評価 方法	評価結果	端点 (設置許可からの論点+α)
		原子炉冷却系統施設の耐震性についての計算書	•	X	*	火 木 薫 月 木 火	∇	- X - X - X - X - X - X - X - X - X - X	(D	C)	0		0						2月:主蒸気系、残留熱除去系(ボンブ・熱交換器)。高圧炉心スプレイ系ボンブ、低圧圧炉になプレイ系ボンブ、度圧炉性替注水系ボンブ、原子炉隔離時冷却系ボンブ、原子炉隔離時冷却系水ンブ、原子炉隔離時冷却系水ンブ、原子炉イン、残留熱除去系(配管・弁)、原子炉インド、原子炉インド、原子炉インド、原子炉インド、原子炉インド、配管・弁、川子炉・水、水ブブ・ストレーナ・カー、低圧炉・ステー、大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・			
		計測制御系統施設の耐震性についての計算書	•				▽	O2月下	(ЭС	0 0)	0	,	0						2.月:制御棒、ほう酸水注入ポンプ・タンク、盤、制御棒駆動機構、ほう酸水注入ポンプ【動的機能維持】・配管、6月:制御棒駆動水圧系、窒素供給系、非常用窒素供給系、非常用電水化安全弁駆動系、 逃がし安全弁駆動系。 計測装置は配管系と同時期(1月~6月)			
		放射性廃棄物の廃棄施設の耐震性についての計算書	•				▽	02月下)					0						2月:主排気筒 3月:非常用ガス処理系排気筒 6月:機器ドレン系・床ドレン系配管 (MCCI/FCI対策)			
		放射線管理施設の耐震性についての計算書	•				abla	O2月下	(0											2月: 放射線管理用計測装置, 中央制御室換気系フィルタ, 中央制御室換気系ファン 3月: 緊急時対策所換気系, 第二弁操作室空気ポンベユニット配管, 生体遮蔽			
④ 施設共通 (耐震)	添付書類	原子炉格納施設の耐震性についての計算書	•				▽ O2月上	O2月下)	C)			0						2月:非常用ガス再循環系排風機 非常用ガス処理系フィルタトレイン が性ガス濃度制御系再結合器, 水素濃度制御系 3月:原子炉格納施設の耐震計算 結果,圧力低減設備その他安全 設備,非常用ガス再循環系排風 (動的機能維持),非常用ガス濃度制御系 再結合装置プロワ。 6月:原子炉建屋ガス処理系配管 弁、不活性ガス系、窒素ガス代替 注入系、格納容器圧力逃がし装置			【論点】 ・先行適用実績と構造が異なる原子炉格 納容器を構成する各評価項目について の耐震評価方針等
		非常用電源設備の耐震性についての計算書	•				▽	O2月下	(D			0								2月:非常用/高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電装置。非常用/高 ディーゼル発電装置。非常用/高 促炉心スプレイ系ディーゼル発電 機空気だめ、非常用/高圧炉心配 プレイ系ディーゼル発電機が料コ デイタンク・非常用/高圧炉心盤。 非常用/高圧炉心スプレイ系 ディーゼル発電機用海水ポンプ・ ストレーナ 3月:非常用ディーゼル発電機燃 料移送ポルフ, 経動時対策が 着高圧電波管 駅。野時対策所 用代替原電設備。その他電源装 置 5月:非常用電源設備(配管)			
		浸水防護施設の耐震性についての計算書					▽	02月下	0 () c	0)	0	,	0						2月~:防潮堤,放水路ゲート.浸水防止蓋、水密ハッチ,水密扉, 津波監視カメラ等			
		補機駆動用燃料設備の耐震性についての計算書					▽		()														
		非常用取水設備の耐震性についての計算書					∇	〇2月下	0												3月~SA海水ピット, 海水引き込み 管, 貯留堰等	L		
		緊急時対策所の耐震性についての計算書 波及的影響を及ぼすおそれのある施設の耐震性についての計算書					▽	02月下	(О С) O)	0								2月~耐震評価方針,原子炉建屋 クレーン、燃料取替機,海水ポン ブ室竜巻飛来防護対策設備等	0		【論点】 クレーンに適用する時刻歴応答解析手 法の妥当性
		水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果					∇			0														
		火災防護設備の耐震性についての計算書					▽		()	0)	0		0									
		溢水防護に係る施設の耐震性に関する説明書							0												1			

F							1月			2月		3月		4月	5月	6,5	月	7月	8月	9月	10月	11月	備考	分類		論点
グループ No.	発電用 原子炉施設区分	資料	図書	11月 12			19 22 25 30	1 6		15 20 2		上 ¬	Ŀ	下	上下	上	下	上下	上下	上下	上下	上	(ヒアリング予定)	条件 評価 方法	評価 結果	(設置許可からの論点+α)
					火	* 火 木	金月木火			木 火 オ	k 火															可搬型設備の耐震性について加振試験
			可搬型重大事故等対処設備等の耐震性に関する説明書					∇ O2	月上					0												の結果をご説明。
			可搬型重大事故等対処設備のうちボンベ設備の耐震性についての 計算書					∇		O2月下	-	0														
4	施設共通 (耐震)	添付書類	可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての 計算書					∇ O2	月上	02月下	7	0														
			可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果					∇						0												
			耐震性についての計算書作成の基本方針	•						〇2月下	-															
			原子炉本体の強度に関する説明書	•				∇				0														
			核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の強度に関する説明書	•				∇ O2	月上	〇2月下	-			0			0						2月:代替燃料プール注水系及び 代替燃料プール冷却系 6月:燃料プール冷却系			管の応力計算書:耐震計算書に合わせ てご説明。
			原子炉冷却系統施設の強度に関する説明書	•				∇ O2	月上	O2月T	τ.	C	,	0	0		0						2月:主蒸気系、残留熱除去系(ポンプ・熱交換器)。高圧炉心スプレイ系ポンプ、低圧炉心スプレイ系ポンプ、常設高圧代替注水系ポンプ、常数低圧代替注水系ポンプ、常数低圧代替注水系ポンプ、原子炉隔時冷却系水水プ、原子炉高压代替注水系(配管・弁)、原子炉補機冷却系、(配管・弁)、原子炉補機冷却系、(配管)、低圧性替注水系(水系(配管)、低圧性格注水系(水系)、原子炉槽強化ベント系(配管)、原子炉槽強化ベント系(配管)、系、原子炉槽強化ベント系(配管・弁)、高に抵力に対してが、高、原子炉、2010年で、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、			
			計測制御系統施設の強度に関する説明書	•				▽		〇2月下	7						0						2月~:ほう酸水注入ポンプ・タン ク、制御棒駆動水圧設備, 窒素供 終系、非常用窒素供給系 3月:非常用逃がし安全弁駆動系 管の応力計算書:耐震計算書に合 わせてご説明。			・技術基準17条と高圧ガス保安法及び消 防法の規定の比較
5	施設共通	添付書類	放射線管理施設の強度に関する説明書	•				▽		〇2月下	₹	C	1	0									2月: 管の応力計算書以外 3月: 管の応力計算書: 耐震計算 書に合わせてご説明。		0	【論点】 ・SAクラス2管のうち長方形板の大たわ み式を用いた矩形ダクトの評価について
	(強度)		原子炉格納施設の強度に関する説明書	•				▽				0 0	,	0			0						2月:非常用ガス再循環系,不活性 ガス処理系,格納容器圧力逃がし 装置,原子炉建屋放水設備。 3月:非常用ガス処理系,窒素ガス 代替注入系 6月:非常用ガス処理系 配の応力計算書:耐震計算書と合 わせてご説明。			
			非常用電源設備の強度に関する説明書	•				∇ O2	月上	〇2月下	7	C	,	0	0		0						2月:非常用/高圧炉心スプレイ系 ディーゼル発電機空気だめ、非常 用/高圧炉心スプレイ系ディーゼル 発電機用海水ボンブ・ストレーナ、 管機用高圧電源車。可搬型窒素供 給装置用電源車。可搬型窒素供 給装置用電源車。 3月:非常用ディーゼル発電機燃 料移送ポンプ、軽油タンク、緊急時 対策所用代替原電設備。火災防 護設備 5月:管の応力計算書:耐震計算 書と合わせてご説明。		0	【論点】 ・火災防護設備の水源タンクのクラス3容 器への適合性について ・技術基準17条と高圧ガス保安法及び消 防法の規定の比較
			補機駆動用燃料設備の強度に関する説明書	•				O2	月上																	
			竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書					▽				0		++												
			東きてい に 感が必要な 施設 の 強度 に 関する 説明書					▽					,													屋根スラブの剛性を考慮し現実的な評価
									月上	〇2月下	<u> </u>	0 0		0			0						3月:基準津波(DB, SA)		:	をご説明。
			発電用火力設備の技術基準による強度に関する説明書					▽															4月:24m津波(SA)			
														+												
			非常用発電装置(可搬型)の強度に関する説明書						月上																	
			炉心支持構造物の強度に関する説明書	▼				▽				0											ĺ			

										1月							2月				3月		4月	5	5月	6月		7月	8 <i>F</i>		9月		10月	11,5	1	備考	分類	論点
グル N		発電用 原子炉施設区分	資料	図書	11月	12月	9	11	16 18	19	22 25	5 30)	1	6	8	13	15	20 22	2 27	上	下	上下	上	下	Ŀ	下」	: 下	上	下	<u>.</u>	F L	· 下	上	下	(ヒアリング予定)	条件 対法 結果	(設置許可からの論点+α)
							火	木	火 木	金	月木	火	(木	火	木	火	木	火 木	火																		
Ğ	5	施設共通 (強度)	添付書類	強度計算書作成の基本方針	•				•		C				O 2J	月上旬			O2月下																		0 0	【論点】 ・強度に関する適用規格の整理(JSME・ 告示の整理、各クラスの評価方針、 JSMEに規定のない材料についての方針 含む) ・強度評価に用いる計算値の丸め方、有 効数字の考え方 ・クラス2機器の規定を準用しない評価 の考え方 ・SAクラス2機器に用いられるクラス1機 器の事故時の強度評価について ・SAクラス2での疲労評価について ・SAクラス2ボングの速度評価について ・SAクラス3機器の強度評価について ・SAクラス3機器の強度評価について ・SAクラス3機器の強度評価について ・SAクラス3機器の強度評価について ・SAクラス3機器の強度的健全性の考え 方について